



スルフィカル・アミール

南洋理科大学社会科学部准教授

【略歴】

スルフィカル・アミール博士は、南洋理科大学社会科学部科学技術社会学(STS)准教授であり、社会学プログラムの教員である。主に科学的知識と技術システムの制度的、政治的および認識論的側面の検証を研究対象とする。技術ナショナリズム、開発とグローバリゼーション、原子力政策、リスクと災害、デザイン学、都市とインフラストラクチャー、レジリエンスに関する研究に従事してきた。

著作に「The Technological State in Indonesia: the Co-constitution of High Technology and Authoritarian Politics」(インドネシアにおける技術国家: 高度技術と権威主義的政治の共政体) (Routledge, 2012)、編著に「The Sociotechnical Constitution of Resilience: A New Perspective on Governing Risk and Disaster」(レジリエンスの社会技術的構成: リスクと災害の管理に関する新たな視点) (Palgrave, 2018) がある。